

2019年6月吉日

各自治体関係者・観光振興に関わる皆様 各位

株式会社リクルートライフスタイル

代表取締役社長 浅野 健

執行役員 旅行領域担当 宮本 賢一郎

じゃらんリサーチセンター センター長 沢登 次彦

**「観光振興セミナー2019」のご案内（参加費無料）**

**～全国の宿泊旅行動向と、各種実証事業の発表～**

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、じゃらんリサーチセンター（以下、JRC）では観光振興に携わる皆様に向けて「観光振興セミナー2019」を開催させていただき運びとなりました。本セミナーも今年で14年目となります。JRCでは2005年8月の開設以降、観光に関する調査・研究・実証事業に取り組んでまいりました。15年目の経年報告となる「じゃらん宿泊旅行調査2019」をはじめ、訪日旅行需要獲得・受入戦略や地域経営組織づくり等の各種調査・研究結果、先進地域事例を観光振興ご担当の皆様にご提供させていただきたいと存じます。

大変ご多忙かと存じますが、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

また、当ご案内状の送付先に不備がございましたら、大変恐縮ではございますが、ご担当の方へ転送をいただけますと幸いです。よろしくお願い申し上げます。

敬具

**記**

**1. 日時・場所**

**<第1回> 東京会場①：2019年7月17日（水）**

グラントウキョウサウスタワー 41階アカデミーホール

**<第2回> 大阪会場：2019年7月23日（火）**

ウェスティンホテル大阪 2階 オリアーナ

**<第3回> 名古屋会場：2019年7月24日（水）**

名鉄グランドホテル 11階 柏の間

**<第4回> 福岡会場：2019年7月29日（月）**

ホテル日航福岡 本館3階 都久志の間

**<第5回> 高松会場：2019年7月30日（火）**

JRホテルクレメント高松 3階 玉藻の間

**<第6回> 仙台会場：2019年8月5日（月）**

仙台国際ホテル 2階 平成の間

**<第7回> 盛岡会場：2019年8月6日（火）**

ホテルメトロポリタン盛岡 本館4階 岩手の間

**<第8回> 東京会場②：2019年8月7日（水）**

グラントウキョウサウスタワー 41階アカデミーホール

**<第9回> 金沢会場：2019年8月19日（月）**

ホテル日航金沢 4階 鶴の間

**<第10回> 東京会場③：2019年8月21日（水）**

グラントウキョウサウスタワー 41階アカデミーホール

**<第11回> 札幌会場：2019年8月23日（金）**

ホテルモントレ札幌 2階 ビクトリアルーム

**<第12回> 広島会場：2019年8月27日（火）**

広島グランドインテリジェントホテル 2階 芙蓉の間

**<第13回> 那覇会場：2019年8月30日（金）**

沖縄かりゆしアーバンリゾート・ナハ 6階 ニライの間

**開催時間 13:30-16:45（受付開始・開場13:00）※東京①②③会場共通**

**開催時間 13:00-16:15（受付開始・開場12:30）※大阪会場のみ**

**開催時間 13:00-16:00（受付開始・開場12:30）※東京・大阪会場以外**

■受付にて名刺のご準備をお願いいたします。

■各会場には**駐車場のご用意はございません**。公共交通機関をご利用いただきますようお願いいたします。

2. 参加費、プログラム、各会場へのアクセス

参加費は無料です。プログラムは別紙1、各会場アクセスは別紙2にて詳細をご参照ください。

※会場により一部プログラムが異なっております。内容をご確認の上、ご希望の会場にてお申込くださいませ。

3. 申込方法

**じゃらんリサーチセンターホームページよりお申込みください。**

<アクセス手順>

①WEBブラウザにて「じゃらんリサーチセンター」と検索→②トップページ 右上の「セミナー」タブをクリック

③観光振興セミナー一覧から「[【お知らせ】観光振興セミナー2019を開催いたします](#)」をクリック

④詳細・お申込ページ <http://jrc.jalan.net/seminar/2974/>

※下記QRコードからも、ページへアクセスいただけます。読み取れない場合は上記URLからアクセスください。



4. 主催・事務局

株式会社リクルートライフスタイル 地域創造部 じゃらんリサーチセンター（JRC）

電話：03-6835-6250（平日10:00～18:00）担当：田村、田中

メール：[jalan\\_rc@r.recruit.co.jp](mailto:jalan_rc@r.recruit.co.jp)

5. 後援

国土交通省 観光庁

以上

## ◆東京①プログラム◆

&lt;第1回&gt; 東京会場①：2019年7月17日（水）

スケジュール	内 容	話 者（予定）
13:30～13:40	開催のご挨拶	執行役員 宮本 賢一郎
13:40～13:45	国土交通省様からのご挨拶	
13:45～14:20	<b>「じゃらん宿泊旅行調査 2019」最新データと分析結果のご報告</b> 今年で15回目の実施となるじゃらんリサーチセンターの基幹調査、最新データのご紹介と分析結果をご報告いたします。ご出席の皆様に関り、速報として各都道府県別の調査結果をお持ち帰りいただけます。	センター長 沢登 次彦
14:20～14:55	<b>キーワードは「旅の個人化」 若年層とシニア層 新・旅行マーケティング論</b> 世代別マーケティングという各ターゲットに特殊な視点が必要のように思えますが、実は旅行の大きな「トレンドの変化」は、どの年代層においても経年で大きくは変わりません。キーワードは「旅の個人化」。普遍的な「年代要因」と、世代特有で変化し続ける「世代要因」、若年層とシニア層のこの先の旅行トレンドの変化を「じゃらん宿泊旅行調査」の経年データ分析から推考します。	研究員 森戸 香奈子
14:55～15:10	・・・休憩・・・	
15:10～15:35	<b>明日から地域でできる 具体的な DMO マーケティング</b> 地域DMOが地域で実践すべきマーケティングの役割とは？どんな結果を地域に生むのか？ 「気仙沼クルーカード」など先進的な取り組みを推進する【宮城県気仙沼市】の最新の実践事例をベースに、地域DMOのマーケティング戦略の推進プロセスを解説します。	研究員 森 成人
15:35～16:00	<b>観光成長期、人材課題を乗り越え、時代の変化を生きぬくために 「持続可能な宿経営」実現のためのプログラム開発研究</b> 観光需要が高まるほど課題が深刻化する、宿泊業の人手不足。地域単位で、この解決困難な課題を乗り越えて、持続可能な宿経営を実現するためにはどんな手があるのか？2018年度三重県で実証実験を行ったプロジェクト内容を中心にひも解く。	研究員 北嶋 緒里恵
16:00～16:30	<b>インバウンド受入整備・着地型商品造成の最新事例紹介</b> 地域の観光消費額拡大に向けたキャッシュレス化による受入整備や、インバウンド向け着地型商品造成の最新事例。また、地域が自走化して稼いでいけるための連携パターンや収益モデル等の取り組みを成功事例交えてご紹介します。	総合企画 G マネージャー 木島 達也
16:30～16:45	<b>今後のじゃらんリサーチセンターの活動について</b> じゃらんリサーチセンターは、観光振興に携わる皆様の立場に立って、観光を産業として発展させていくための道筋を探求していきます。今後に向けての活動方針をご説明させていただきます。	センター長 沢登 次彦

# ◆大阪 プログラム◆

別紙 1-2

<第2回> 大阪会場：2019年7月23日（火）

スケジュール	内 容	話 者（予定）
13:00～13:10	開催のご挨拶	執行役員 宮本 賢一郎
13:10～13:15	国土交通省様からのご挨拶	
13:15～13:50	<b>「じゃらん宿泊旅行調査 2019」最新データと分析結果のご報告</b> 今年で15回目の実施となるじゃらんリサーチセンターの基幹調査、最新データのご紹介と分析結果をご報告いたします。ご出席の皆様限り、速報として各都道府県別の調査結果をお持ち帰りいただけます。	センター長 沢登 次彦
13:50～14:25	<b>明日から地域でできる 具体的な DMO マーケティング</b> 地域DMOが地域で実践すべきマーケティングの役割とは？どんな結果を地域に生むのか？ 「気仙沼クルーカード」など先進的な取り組みを推進する【宮城県気仙沼市】の最新の実践事例をベースに、地域DMOのマーケティング戦略の推進プロセスを解説します。	研究員 森 成人
14:25～14:40	・・・休憩・・・	
14:40～15:05	<b>観光成長期、人材課題を乗り越え、時代の変化を生きぬくために 「持続可能な宿経営」実現のためのプログラム開発研究</b> 観光需要が高まるほど課題が深刻化する、宿泊業の人手不足。地域単位で、この解決困難な課題を乗り越えて、持続可能な宿経営を実現するためにはどんな手があるのか？2018年度三重県で実証実験を行ったプロジェクト内容を中心にひも解く。	研究員 北嶋 緒里恵
15:05～15:30	<b>「本当の関係人口」とは？（その落とし穴と、地域にとって大切なこと） ～ コクリ！研究より ～</b> 関係人口がブームになりつつあるが、落とし穴や誤解もある。地域と都市の人が共創し未来を拓く研究「コクリ！プロジェクト」から、実際に持続的な成果に繋がっている事例を織り交ぜながら、地域にとって意味のある真の関係人口とは何か、一緒に考えていきたい。	研究員 三田 愛
15:30～16:00	<b>持続可能な地域観光づくり～先端地域事例をそえて</b> 持続可能な地域への誘客、地域内消費額拡大に向け、今どのような取り組みが行われているのか。キャッシュレス化による受入整備や、インバウンド向け地型商品造成の最新事例。また、地域が自走化して稼いでいけるための連携パターンや収益モデル等の取り組み事例をそえてご紹介します。	西日本 G マネージャー 高橋 佑司
16:00～16:15	<b>今後のじゃらんリサーチセンターの活動について</b> じゃらんリサーチセンターは、観光振興に携わる皆様の立場に立って、観光を産業として発展させていくための道筋を探求していきます。今後に向けての活動方針をご説明させていただきます。	センター長 沢登 次彦

<第3回> 名古屋会場：2019年7月24日（水）

スケジュール	内 容	話 者（予定）
13:00～13:10	開催のご挨拶	執行役員 宮本 賢一郎
13:10～13:15	国土交通省様からのご挨拶	
13:15～13:50	<b>「じゃらん宿泊旅行調査 2019」最新データと分析結果のご報告</b> 今年で15回目の実施となるじゃらんリサーチセンターの基幹調査、最新データのご紹介と分析結果をご報告いたします。ご出席の皆様に関り、速報として各都道府県別の調査結果をお持ち帰りいただけます。	センター長 沢登 次彦
13:50～14:25	<b>キーワードは「旅の個人化」 若年層とシニア層 新・旅行マーケティング論</b> 世代別マーケティングという各ターゲットに特殊な視点が必要のように思えますが、実は旅行の大きな「トレンドの変化」は、どの年代層においても経年で大きくは変わりません。キーワードは「旅の個人化」。普遍的な「年代要因」と、世代特有で変化し続ける「世代要因」、若年層とシニア層のこの先の旅行トレンドの変化を「じゃらん宿泊旅行調査」の経年データ分析から推考します。	研究員 森戸 香奈子
14:25～14:40	…休憩…	
14:40～15:15	<b>観光成長期、人材課題を乗り越え、時代の変化を生きぬくために 「持続可能な宿経営」実現のためのプログラム開発研究</b> 観光需要が高まるほど課題が深刻化する、宿泊業の人手不足。地域単位で、この解決困難な課題を乗り越えて、持続可能な宿経営を実現するためにはどんな手があるのか？2018年度三重県で実証実験を行ったプロジェクト内容を中心にひも解く。	研究員 北嶋 緒里恵
15:15～15:45	<b>持続可能な地域観光づくり～先端地域事例をそえて</b> 持続可能な地域への誘客、地域内消費額拡大に向け、今のような取り組みが行われているのか。キャッシュレス化による受入整備や、インバウンド向け地型商品造成の最新事例。また、地域が自走化して稼いでいけるための連携パターンや収益モデル等の取り組み事例をそえてご紹介します。	西日本 G マネージャー 高橋 佑司
15:45～16:00	<b>今後のじゃらんリサーチセンターの活動について</b> じゃらんリサーチセンターは、観光振興に携わる皆様の立場に立って、観光を産業として発展させていくための道筋を探求していきます。今後に向けての活動方針をご説明させていただきます。	センター長 沢登 次彦

## ◆福岡会場 プログラム◆

＜第4回＞ 福岡会場：2019年7月29日（月）

スケジュール	内 容	話 者（予定）
13:00～13:10	開催のご挨拶	執行役員 宮本 賢一郎
13:10～13:15	国土交通省様からのご挨拶	
13:15～13:50	<b>「じゃらん宿泊旅行調査 2019」最新データと分析結果のご報告</b> 今年で15回目の実施となるじゃらんリサーチセンターの基幹調査、最新データのご紹介と分析結果をご報告いたします。ご出席の皆様に関り、速報として各都道府県別の調査結果をお持ち帰りいただけます。	センター長 沢登 次彦
13:50～14:25	<b>キーワードは「旅の個人化」 若年層とシニア層 新・旅行マーケティング論</b> 世代別マーケティングというと各ターゲットに特殊な視点が必要のように思えますが、実は旅行の大きな「トレンドの変化」は、どの年代層においても経年で大きくは変わりません。キーワードは「旅の個人化」。普遍的な「年代要因」と、世代特有で変化し続ける「世代要因」、若年層とシニア層のこの先の旅行トレンドの変化を「じゃらん宿泊旅行調査」の経年データ分析から推考します。	研究員 森戸 香奈子
14:25～14:40	・・・休憩・・・	
14:40～15:15	<b>明日から地域でできる 具体的な DMO マーケティング</b> 地域DMOが地域で実践すべきマーケティングの役割とは？どんな結果を地域に生むのか？ 「気仙沼クルーカード」など先進的な取り組みを推進する【宮城県気仙沼市】の最新の実践事例をベースに、地域DMOのマーケティング戦略の推進プロセスを解説します。	研究員 森 成人
15:15～15:45	<b>観光を九州の基幹産業へ！経済効果4兆円達成に向け、九州各県と取り組むエリアプロデュース最新トピックス紹介</b> 外国人旅行者の増加は主要観光地、温泉地を超え、いよいよ九州各地へその足音が聞こえてくるまになりました。2019年以降のビッグイベントを好機に、更なる外国人観光客の増加が予想される中で重要視すべき取り組み、そして今の九州を支えている国内観光客に対してのアプローチ手法や今後の可能性など、九州での取り組み事例を中心に紹介します。	九州 G マネージャー 小野 郁
15:45～16:00	<b>今後のじゃらんリサーチセンターの活動について</b> じゃらんリサーチセンターは、観光振興に携わる皆様の立場に立って、観光を産業として発展させていくための道筋を探求していきます。今後に向けての活動方針をご説明させていただきます。	センター長 沢登 次彦

## ◆高松・仙台会場 共通プログラム◆

<第5回> 高松会場：2019年7月30日（火）

<第6回> 仙台会場：2019年8月5日（月）

スケジュール	内 容	話 者（予定）
13:00～13:10	開催のご挨拶	執行役員 宮本 賢一郎
13:10～13:15	国土交通省様からのご挨拶	
13:15～13:50	<b>じゃらん宿泊旅行調査 2019」最新データと分析結果のご報告</b> 今年で15回目の実施となるじゃらんリサーチセンターの基幹調査、最新データのご紹介と分析結果をご報告いたします。ご出席の皆様に関り、速報として各都道府県別の調査結果をお持ち帰りいただけます。	センター長 沢登 次彦
13:50～14:25	<b>インバウンド旅行者の需要創造メカニズム研究</b> 日本の地方部に外国人旅行者を誘客するため、世界共通の海外旅行者の深層ニーズを分析し、日本の地域資源から新たなスターコンテンツを発見するための検討フレームを紹介します。	研究員 松本 百加里
14:25～14:40	…休憩…	
14:40～15:15	<b>明日から地域でできる 具体的な DMO マーケティング</b> 地域DMOが地域で実践すべきマーケティングの役割とは？どんな結果を地域に生むのか？「気仙沼クルーカード」など先進的な取り組みを推進する【宮城県気仙沼市】の最新の実践事例をベースに、地域DMOのマーケティング戦略の推進プロセスを解説します。	研究員 森 成人
15:15～15:45 (高松)	<b>持続可能な地域観光づくり～先端地域事例をそえて</b> 持続可能な地域への誘客、地域内消費額拡大に向け、今どのような取り組みが行われているのか。キャッシュレス化による受入整備や、インバウンド向け地型商品造成の最新事例。また、地域が自走化して稼いでいけるための連携パターンや収益モデル等の取り組み事例をそえてご紹介します。	西日本 G マネージャー 高橋 佑司（高松）
15:15～15:45 (仙台)	<b>地域と連携して魅力的な観光コンテンツ造成を！全国での取り組み事例紹介</b> 観光庁が「日本が、誰もが楽しむことが出来る旅行目的地」を目標に掲げる中、地域の魅力的な観光コンテンツを造成するために、地域と連携した取り組み事例とその成果を紹介します。また、宿泊施設や海外OTAと連携した販促推進手法もあわせてご紹介します。	東日本 G マネージャー 田辺 友洋（仙台）
15:45～16:00	<b>今後のじゃらんリサーチセンターの活動について</b> じゃらんリサーチセンターは、観光振興に携わる皆様の立場に立って、観光を産業として発展させていくための道筋を探求していきます。今後に向けての活動方針をご説明させていただきます。	センター長 沢登 次彦



◆盛岡会場プログラム◆

別紙 1-6

<第7回> 盛岡会場：2019年8月6日（火）

スケジュール	内 容	話 者（予定）
13:00～13:10	開催のご挨拶	執行役員 宮本 賢一郎
13:10～13:15	国土交通省様からのご挨拶	
13:15～13:50	<b>「じゃらん宿泊旅行調査 2019」最新データと分析結果のご報告</b> 今年で 15 回目の実施となるじゃらんリサーチセンターの基幹調査、最新データのご紹介と分析結果をご報告いたします。ご出席の皆様に関り、速報として各都道府県別の調査結果をお持ち帰りいただけます。	センター長 沢登 次彦
13:50～14:25	<b>観光成長期、人材課題を乗り越え、時代の変化を生きぬくために「持続可能な宿経営」実現のためのプログラム開発研究</b> 観光需要が高まるほど課題が深刻化する、宿泊業の人手不足。地域単位で、この解決困難な課題を乗り越えて、持続可能な宿経営を実現するためにはどんな手があるのか？2018 年度三重県で実証実験を行ったプロジェクト内容を中心にひも解く。	研究員 北嶋 緒里恵
14:25～14:40	…休憩…	
14:40～15:15	<b>「ジバ観」観光地域づくりの担い手育成のポイント</b> <b>各地域の取り組み事例から</b> 若い世代に地域の観光を引継ぎたいという想いは裏腹に、後継者が足りない、若手世代に元気がないなどの声も多く聞かれます。こうした中で地域に根差した担い手をどう育成するか、ジバ観を通して各地域の担い手となった方々の生の声からポイントを探ります。	「ジバ観」研究 プロジェクトチーム 荒川 崇志
15:15～15:45	<b>地域と連携して魅力的な観光コンテンツ造成を！全国での取り組み事例紹介</b> 観光庁が「日本が、誰もが楽しむことが出来る旅行目的地」を目標に掲げる中、地域の魅力的な観光コンテンツを造成するために、地域と連携した取り組み事例とその成果を紹介します。また、宿泊施設や海外OTAと連携した販促推進手法もあわせてご紹介します。	東日本 G マネージャー 田辺 友洋
15:45～16:00	<b>今後のじゃらんリサーチセンターの活動について</b> じゃらんリサーチセンターは、観光振興に携わる皆様の立場に立って、観光を産業として発展させていくための道筋を探求していきます。今後に向けての活動方針をご説明させていただきます。	センター長 沢登 次彦



# ◆東京②会場プログラム◆

別紙 1-7

<第8回> 東京会場②：2019年8月7日（水）

スケジュール	内 容	話 者（予定）
13:30～13:40	開催のご挨拶	執行役員 宮本 賢一郎
13:40～13:45	国土交通省様からのご挨拶	
13:45～14:20	<b>「じゃらん宿泊旅行調査 2019」最新データと分析結果のご報告</b> 今年で 15 回目の実施となるじゃらんリサーチセンターの基幹調査、最新データのご紹介と分析結果をご報告いたします。ご出席の皆様に関り、速報として各都道府県別の調査結果をお持ち帰りいただけます。	センター長 沢登 次彦
14:20～14:55	<b>「本当の関係人口」とは？（その落とし穴と、地域にとって大切なこと） ～ コクリ！研究より ～</b> 関係人口がブームになりつつあるが、落とし穴や誤解もある。地域と都市の人が共創し未来を拓く研究「コクリ！プロジェクト」から、実際に持続的な成果に繋がっている事例を織り交ぜながら、地域にとって意味のある真の関係人口とは何か、一緒に考えていきたい。	研究員 三田 愛
14:55～15:10	・・・休憩・・・	
15:10～15:35	<b>インバウンド旅行者の需要創造メカニズム研究</b> 日本の地方部に外国人旅行者を誘客するため、世界共通の海外旅行者の深層ニーズを分析し、日本の地域資源から新たなスターコンテンツを発見するための検討フレームを紹介します。	研究員 松本 百加里
15:35～16:00	<b>誕生から 5 年。 若年層需要の創出に向け拡がりを見せる「マジ☆部」の軌跡</b> 若者に旅するきっかけを与えるプロジェクト「マジ☆部」が誕生してから 5 年が経過。累計会員数は 145 万人を超え、シリーズも拡大してきました。この 5 年の成果と今後の展開についてお話いたします。	客員研究員 加藤 史子
16:00～16:30	<b>地域と連携して魅力的な観光コンテンツ造成を！全国での取り組み事例紹介</b> 観光庁が「日本が、誰もが楽しむことが出来る旅行目的地」を目標に掲げる中、地域の魅力的な観光コンテンツを造成するために、地域と連携した取り組み事例とその成果を紹介します。また、宿泊施設や海外 OTA と連携した販促推進手法もあわせてご紹介します。	東日本 G マネージャー 田辺 友洋
16:30～16:45	<b>今後のじゃらんリサーチセンターの活動について</b> じゃらんリサーチセンターは、観光振興に携わる皆様の立場に立って、観光を産業として発展させていくための道筋を探索していきます。今後に向けての活動方針をご説明させていただきます。	センター長 沢登 次彦

# ◆金沢会場 プログラム◆

別紙 1-8

<第9回> 金沢会場：2019年8月19日（月）

スケジュール	内 容	話 者（予定）
13:00～13:10	開催のご挨拶	執行役員 宮本 賢一郎
13:10～13:15	国土交通省様からのご挨拶	
13:15～13:50	<b>「じゃらん宿泊旅行調査 2019」最新データと分析結果のご報告</b> 今年で 15 回目の実施となるじゃらんリサーチセンターの基幹調査、最新データのご紹介と分析結果をご報告いたします。ご出席の皆様に関り、速報として各都道府県別の調査結果をお持ち帰りいただけます。	センター長 沢登 次彦
13:50～14:25	<b>明日から地域でできる 具体的な DMO マーケティング</b> 地域 DMO が地域で実践すべきマーケティングの役割とは？どんな結果を地域に生むのか？ 「気仙沼クルーカード」など先進的な取り組みを推進する【宮城県気仙沼市】の最新の実践事例をベースに、地域 DMO のマーケティング戦略の推進プロセスを解説します。	研究員 森 成人
14:25～14:40	・・・休憩・・・	
14:40～15:15	<b>観光成長期、人材課題を乗り越え、時代の変化を生きぬくために 「持続可能な宿経営」実現のためのプログラム開発研究</b> 観光需要が高まるほど課題が深刻化する、宿泊業の人手不足。地域単位で、この解決困難な課題を乗り越えて、持続可能な宿経営を実現するためにはどんな手があるのか？2018 年度三重県で実証実験を行ったプロジェクト内容を中心にひも解く。	研究員 北嶋 緒里恵
15:15～15:45	<b>持続可能な地域観光づくり～先端地域事例をそえて</b> 持続可能な地域への誘客、地域内消費額拡大に向け、今どのような取り組みが行われているのか。キャッシュレス化による受入整備や、インバウンド向け地型商品造成の最新事例。また、地域が自走化して稼いでいけるための連携パターンや収益モデル等の取り組み事例をそえてご紹介します。	西日本 G マネージャー 高橋 佑司
15:45～16:00	<b>今後のじゃらんリサーチセンターの活動について</b> じゃらんリサーチセンターは、観光振興に携わる皆様の立場に立って、観光を産業として発展させていくための道筋を探求していきます。今後に向けての活動方針をご説明させていただきます。	センター長 沢登 次彦

# ◆東京③会場プログラム◆

別紙 1-9

<第 10 回> 東京会場③：2019年8月21日（水）

スケジュール	内 容	話 者（予定）
13:30～13:40	開催のご挨拶	執行役員 宮本 賢一郎
13:40～13:45	国土交通省様からのご挨拶	
13:45～14:20	<b>「じゃらん宿泊旅行調査 2019」最新データと分析結果のご報告</b> 今年で 15 回目の実施となるじゃらんリサーチセンターの基幹調査、最新データのご紹介と分析結果をご報告いたします。ご出席の皆様に関り、速報として各都道府県別の調査結果をお持ち帰りいただけます。	センター長 沢登 次彦
14:20～14:55	<b>これが料理企画のツボ！明日からあなたもご当地グルメプロデューサー</b> 料理ができなくても、料理企画はできる！料理ができない自称「空飛ぶご当地グルメプロデューサー」が、これまでの体験をもとにまとめた料理企画のツボ。これさえマスターすれば、あなたも明日からご当地グルメプロデューサーとしてデビューできるかも。	エグゼクティブ プロデューサー ヒロ中田
14:55～15:10	・・・休憩・・・	
15:10～15:35	<b>「ジバ観」観光地域づくりの担い手育成のポイント</b> <b>各地域の取り組み事例から</b> 若い世代に地域の観光を引継ぎたいという想いは裏腹に、後継者が足りない、若手世代に元気がないなどの声も多く聞かれます。こうした中で地域に根差した担い手をどう育成するか、ジバ観を通して各地域の担い手となった方々の生の声からポイントを探ります。	「ジバ観」研究 プロジェクトチーム 菊野 陽子
15:35～16:00	<b>自然体験で外国人旅行者を惹きつけるフィンランド・ルクセンブルクの事例調査</b> 欧州において知名度が低く観光資源が潤沢では無くても「自然体験」で独自の観光戦略を打ち出し、インバウンドによる観光客増を実現しているフィンランドとルクセンブルクの観光コンセプトの立案プロセスと宿泊施設の取り組みをご紹介します。	客員研究員 幸田 泰尚
16:00～16:30	<b>インバウンド受入整備・着地型商品造成の最新事例紹介</b> 地域の観光消費額拡大に向けたキャッシュレス化による受入整備や、インバウンド向け着地型商品造成の最新事例。また、地域が自走化して稼いでいけるための連携パターンや収益モデル等の取り組みを成功事例交えてご紹介します。	総合企画 G マネージャー 木島 達也
16:30～16:45	<b>今後のじゃらんリサーチセンターの活動について</b> じゃらんリサーチセンターは、観光振興に携わる皆様の立場に立って、観光を産業として発展させていくための道筋を探求していきます。今後に向けての活動方針をご説明させていただきます。	センター長 沢登 次彦

## ◆札幌会場プログラム◆

別紙 1-10

＜第 11 回＞ 札幌会場：2019年8月23日（金）

スケジュール	内 容	話 者（予定）
13:00～13:10	開催のご挨拶	株式会社 リクルート北海道じゃらん 代表取締役社長 内海 裕晃
13:10～13:15	国土交通省様からのご挨拶	
13:15～13:50	<b>「じゃらん宿泊旅行調査 2019」最新データと分析結果のご報告</b> 今年で 15 回目の実施となるじゃらんリサーチセンターの基幹調査、最新データのご紹介と分析結果をご報告いたします。ご出席の皆様に関り、速報として各都道府県別の調査結果をお持ち帰りいただけます。	センター長 沢登 次彦
13:50～14:25	<b>キーワードは「旅の個人化」 若年層とシニア層 新・旅行マーケティング論</b> 世代別マーケティングという各ターゲットに特殊な視点が必要のように思えますが、実は旅行の大きな「トレンドの変化」は、どの年代層においても経年で大きくは変わりません。キーワードは「旅の個人化」。普遍的な「年代要因」と、世代特有で変化し続ける「世代要因」、若年層とシニア層のこの先の旅行トレンドの変化を「じゃらん宿泊旅行調査」の経年データ分析から推考します。	研究員 森戸 香奈子
14:25～14:40	・・・休憩・・・	
14:40～15:15	<b>これが料理企画のツボ！明日からあなたもご当地グルメプロデューサー</b> 料理ができなくても、料理企画はできる！料理ができない自称「空飛ぶご当地グルメプロデューサー」が、これまでの体験をもとにまとめた料理企画のツボ。これさえマスターすれば、あなたも明日からご当地グルメプロデューサーとしてデビューできるかも。	エグゼクティブ プロデューサー ヒロ中田
15:15～15:45	<b>株式会社リクルート北海道じゃらんの今後の取り組みについて</b> 今後の北海道観光マーケットの動向、そして、それらに対するリクルート北海道じゃらんの取り組みについて、社長内海より、お話をさせていただきます。	株式会社 リクルート北海道じゃらん 代表取締役社長 内海 裕晃
15:45～16:00	<b>今後のじゃらんリサーチセンターの活動について</b> じゃらんリサーチセンターは、観光振興に携わる皆様の立場に立って、観光を産業として発展させていくための道筋を探求していきます。今後に向けての活動方針をご説明させていただきます。	センター長 沢登 次彦

# ◆広島会場プログラム◆

別紙 1-11

<第 12 回> 広島会場：2019 年 8 月 27 日（火）

スケジュール	内 容	話 者（予定）
13:00～13:10	開催のご挨拶	執行役員 宮本 賢一郎
13:10～13:15	国土交通省様からのご挨拶	
13:15～13:50	<b>「じゃらん宿泊旅行調査 2019」最新データと分析結果のご報告</b> 今年で 15 回目の実施となるじゃらんリサーチセンターの基幹調査、最新データのご紹介と分析結果をご報告いたします。ご出席の皆様に関り、速報として各都道府県別の調査結果をお持ち帰りいただけます。	センター長 沢登 次彦
13:50～14:25	<b>キーワードは「旅の個人化」 若年層とシニア層 新・旅行マーケティング論</b> 世代別マーケティングという各ターゲットに特殊な視点が必要のように思えますが、実は旅行の大きな「トレンドの変化」は、どの年代層においても経年で大きくは変わりません。キーワードは「旅の個人化」。普遍的な「年代要因」と、世代特有で変化し続ける「世代要因」、若年層とシニア層のこの先の旅行トレンドの変化を「じゃらん宿泊旅行調査」の経年データ分析から推考します。	研究員 森戸 香奈子
14:25～14:40	・・・休憩・・・	
14:40～15:15	<b>明日から地域でできる 具体的な DMO マーケティング</b> 地域 DMO が地域で実践すべきマーケティングの役割とは？どんな結果を地域に生むのか？ 「気仙沼クルーカード」など先進的な取り組みを推進する【宮城県気仙沼市】の最新の実践事例をベースに、地域 DMO のマーケティング戦略の推進プロセスを解説します。	研究員 森 成人
15:15～15:45	<b>持続可能な地域観光づくり～先端地域事例をそえて</b> 持続可能な地域への誘客、地域内消費額拡大に向け、今のような取り組みが行われているのか。キャッシュレス化による受入整備や、インバウンド向け地型商品造成の最新事例。また、地域が自走化して稼いでいけるための連携パターンや収益モデル等の取り組み事例をそえてご紹介します。	西日本 G マネージャー 高橋 佑司
15:45～16:00	<b>今後のじゃらんリサーチセンターの活動について</b> じゃらんリサーチセンターは、観光振興に携わる皆様の立場に立って、観光を産業として発展させていくための道筋を探求していきます。今後に向けての活動方針をご説明させていただきます。	センター長 沢登 次彦

<第 13 回> 那覇会場：2019年8月30日（金）

スケジュール	内 容	話 者（予定）
13:00～13:10	開催のご挨拶	株式会社 リクルートライフスタイル沖縄 代表取締役 有木 真理
13:10～13:15	沖縄県文化観光スポーツ部からのご挨拶	
13:15～13:50	<b>「じゃらん宿泊旅行調査 2019」最新データと分析結果のご報告</b> 今年で 15 回目の実施となるじゃらんリサーチセンターの基幹調査、最新データのご紹介と分析結果をご報告いたします。ご出席の皆様に関り、速報として各都道府県別の調査結果をお持ち帰りいただけます。	センター長 沢登 次彦
13:50～14:25	<b>明日から地域でできる 具体的な DMO マーケティング</b> 地域DMOが地域で実践すべきマーケティングの役割とは？どんな結果を地域に生むのか？ 「気仙沼クルーカード」など先進的な取り組みを推進する【宮城県気仙沼市】の最新の実践事例をベースに、地域DMOのマーケティング戦略の推進プロセスを解説します。	研究員 森 成人
14:25～14:40	・・・休憩・・・	
14:40～15:15	<b>「ジバ観」観光地域づくりの担い手育成のポイント</b> <b>各地域の取り組み事例から</b> 若い世代に地域の観光を引継ぎたいという想いと裏腹に、後継者が足りない、若手世代に元気がないなどの声も多く聞かれます。こうした中で地域に根差した担い手をどう育成するか、ジバ観を通して各地域の担い手となった方々の生の声からポイントを探ります。	「ジバ観」研究 プロジェクトチーム 長友 まさ美
15:15～15:45	<b>株式会社リクルートライフスタイル沖縄より最新報告</b> じゃらん net における沖縄最新動向と、 沖縄県内の観光振興に向けた取り組み事例をご紹介します。	じゃらん営業グループ グループマネージャー 沖津 史孟 ※登壇者変更
15:45～16:00	<b>今後のじゃらんリサーチセンターの活動について</b> じゃらんリサーチセンターは、観光振興に携わる皆様の立場に立って、観光を産業として発展させていくための道筋を探求していきます。今後に向けての活動方針をご説明させていただきます。	センター長 沢登 次彦

## ◆各会場までのアクセス◆

※本セミナー内容について、各会場へ直接お問合せすることをご遠慮くださいませ。

お問合せは、観光振興セミナー2019 事務局（03-6835-6250）にて承ります。

＜第1回＞東京会場①：2019年7月17日（水）

＜第8回＞東京会場②：2019年8月7日（水）

＜第10回＞東京会場③：2019年8月21日（水）

株式会社リクルートライフスタイル

グラントウキョウサウスタワー 41階アカデミーホール

〒100-6640 東京都千代田区丸の内 1-9-2 グラントウキョウサウスタワー

電話：03-6835-6250

URL：<https://www.recruit-lifestyle.co.jp/company/offices>



JR 東京駅八重洲中央口もしくは南口を出て徒歩 3～5 分。

八重洲ブックセンターの向かい側、1 階に BMW が入っているビルです。

**1 階の観光振興セミナー専用受付**にて、「観光振興セミナー2019」に参加の旨お伝えいただき、「ゲストカード」をお受け取りください。

※2 階のリクルート総合受付はご利用頂けません。

ゲストカードをお受け取り頂きましたら、エレベーターで 23 階まで上がっていただき、高層階行きのエレベーターに乗り換えて 41 階までお越しください。

41 階に別途、観光振興セミナーの受付がございます。

＜第2回＞大阪会場：2019年7月23日（火）

ウェスティンホテル大阪 2階 オリアーナ

〒531-0076 大阪市北区大淀中 1-1-20（新梅田シティ内）

電話：06-6440-1111

URL：<http://www.westin-osaka.co.jp/>



- JR 大阪駅中央北口から徒歩約 7 分
  - JR 環状線・福島駅から徒歩 10 分
  - 地下鉄御堂筋線・中津駅から徒歩 10 分
  - 各線・梅田駅から徒歩約 9 分
- JR 大阪駅とホテル間に無料シャトルバスが約 15 分間隔で運行しています。



### <第3回>名古屋会場：2019年7月24日（水）

名鉄グランドホテル 11階 柏の間

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 1-2-4 名古屋駅前名鉄バスターミナルビル

電話：052-582-2211

URL：<http://www.meitetsu-gh.co.jp/>



JR 名古屋駅すぐ。ホテル棟（名鉄百貨店メンズ館）B1 または 1 階よりホテル専用エレベーターにてお越しく下さい。

### <第4回>福岡会場：2019年7月29日（月）

ホテル日航福岡 本館3階 都久志の間

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2丁目18番25号

電話：092-482-1111

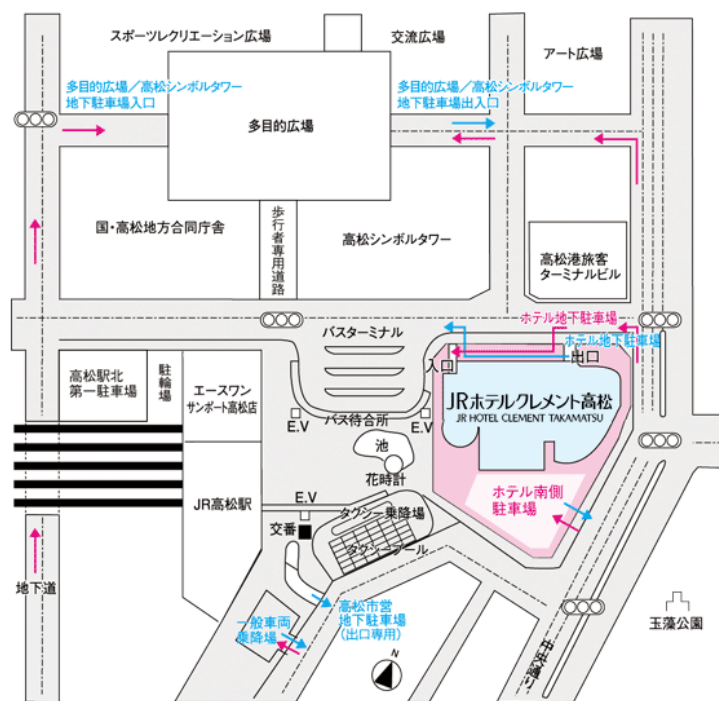
URL：<http://www.hotelnikko-fukuoka.com/>



JR 博多駅（博多口）より徒歩3分。  
正面に福岡朝日ビルがございます。  
住吉通りを福岡朝日ビル側に横断し、大博通りを直進すると左手にございます。

<第5回> 高松会場：2019年7月30日（火）

J Rホテルクレメント高松 3階 玉藻の間  
〒760-0011 香川県高松市浜ノ町 1-1  
電話：087-811-1111  
URL：<http://www.jrclement.co.jp/>



<第6回> 仙台会場：2019年8月5日（月）

仙台国際ホテル 2階 平成の間  
〒980-0021 仙台市青葉区中央 4-6-1  
電話：022-268-1111  
URL：<http://www.tobu-skh.co.jp/>



### <第7回> 盛岡会場：2019年8月6日（火）

ホテルメトロポリタン盛岡 本館4階 岩手の間  
 〒020-0034 岩手県盛岡市盛岡駅前通1番44号  
 電話：019-625-1211  
 URL：<https://morioka.metropolitan.jp/>



メトロポリタン盛岡本館：JR 盛岡駅より、徒歩約1分。  
 ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING ではなく、**本館が会場となります**ので、お間違えのないようお越しください。  
 尚、駐車場のご用意はございません。周辺の駐車場をご利用いただくか、公共交通機関にてお越しください。

### <第9回> 金沢会場：2019年8月19日（月）

ホテル日航金沢 4階 鶴の間  
 〒920-0853 石川県金沢市本町2-15-1  
 電話：076-234-1111  
 URL：<http://www.hnkanazawa.jp/>



JR 金沢駅東口より徒歩3分。

雨天の場合も地下道より滞れずにお越しいただけます。駐車場のご準備はございませんので、周辺の駐車場をご利用いただくか、公共交通機関にてお越しください。

＜第11回＞ 札幌会場：2019年8月23日（金）

別紙 2-5

ホテルモンテ札幌 2階 ビクトリアルーム  
〒060-0034 札幌市中央区北4条東1丁目3番地  
電話：011-232-7111  
URL：<http://www.hotelmonterey.co.jp/sapporo/>



**地下鉄利用の場合**

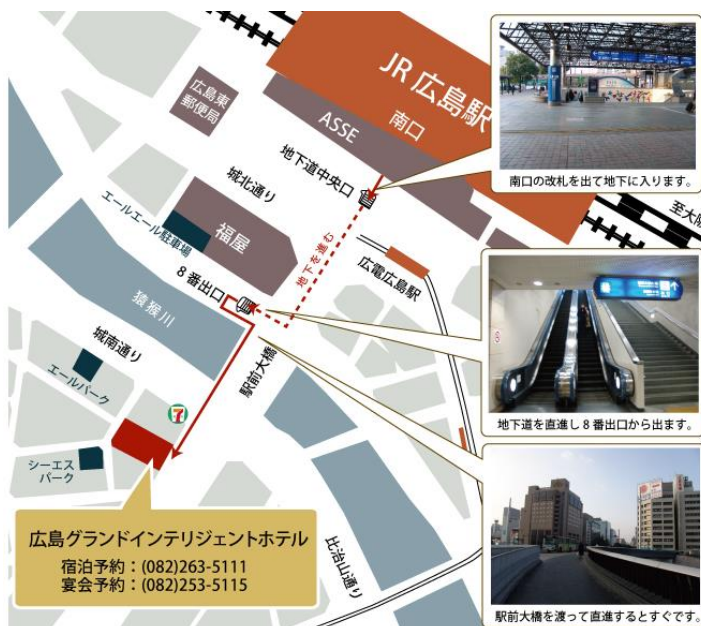
地下鉄南北線、東豊線「さっぽろ駅」下車  
18番出口より徒歩2分。

**JR利用の場合**

JR札幌駅下車。東改札口を右へ出て  
札幌駅南口より左方向徒歩5分。

＜第12回＞ 広島会場：2019年8月27日（火）

広島グランドインテリジェントホテル 2階 芙蓉の間  
〒732-0828 広島県広島市南区京橋町1-4  
電話：082-263-5111  
URL：<https://intelligent-hotel.co.jp/grand/>



JR広島駅より地下道を通して福屋の裏に出てから  
駅前大橋を渡るとすぐです。

※近隣にインテリジェントホテル、アネックスもございますので、お間違えないようにお越しください。



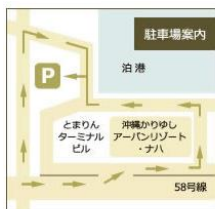
<第13回> 那覇会場：2019年8月30日（金）

沖縄かりゆしアーバンリゾート・ナハ 6階 ニライの間

〒900-0016 沖縄県那覇市前島 3-25-1

TEL.098-860-2111

URL : <https://kariyushi-urban.jp/>



・モノレールでのアクセス

那覇空港より美栄橋駅下車

徒歩約 10 分

・バスでのアクセス

那覇空港より 99 番にて泊高橋停留所下車

徒歩約 1 分